

南部町CATV施設整備事業

南部町の情報化を進めます！

近年のコンピュータやインターネットの急速な発展は、社会経済のあらゆる分野で大きな変革をもたらしています。

日々、刻々と変化していくこの分野の進歩は、私たちのライフスタイルにも大きな影響を与えており、今後は更にこうした変化に拍車がかかってくることでしょう。このような社会情勢の中、南部町における情報通信基盤の整備状況は、都市部や近隣の町と比較して遅れをとっているのが現状です。山間部には難視聴地域が多数存在しますし、ブロードバンドと呼ばれる大容量の通信サービスはADSLのみ提供中となっています。

そこで、南部町はこうした情報格差（デジタルディバイド）を解消する手段として、南部町全域に光ファイバーと同軸ケーブルを用いたCATV網を整備することを検討しています。

今回は、CATVとは一体何なのか？どのようなものなのか？ということを紹介したいと思います。

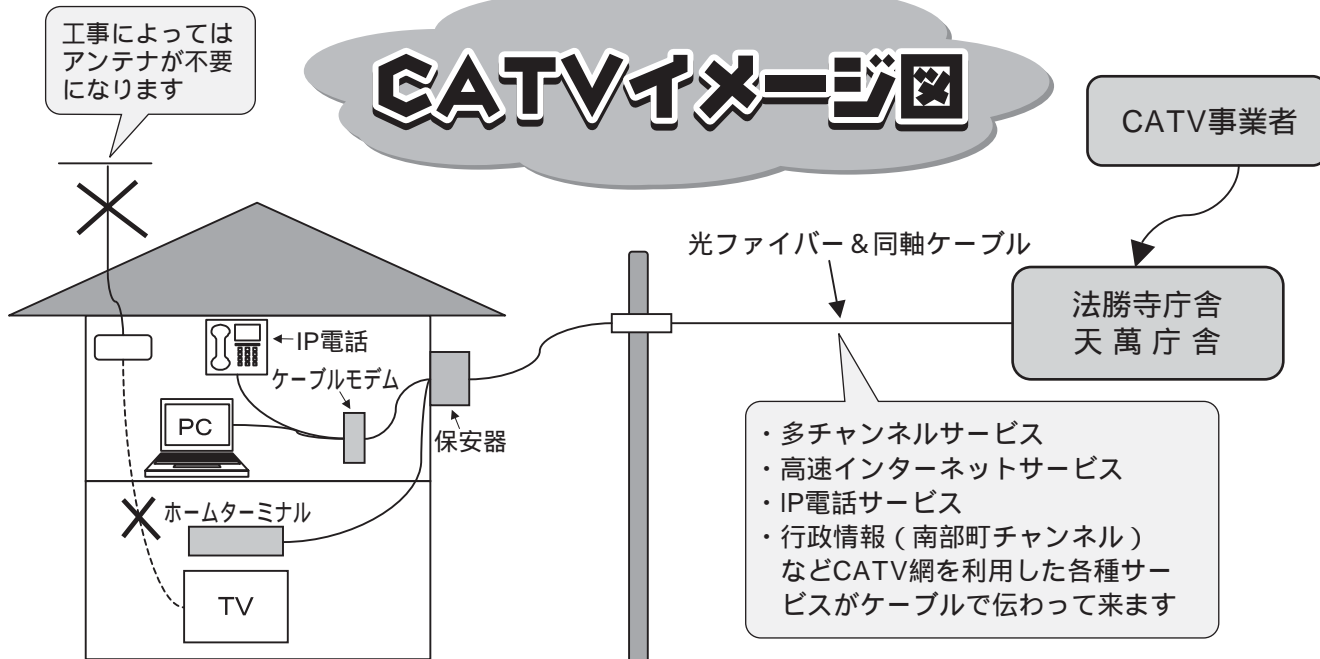
CATVって何？

CATVとは、ケーブルテレビジョン（Cable Television）の略です。有線テレビ放送、有線テレビジョンなどとも呼ばれます。

通常の放送は、空中に電波を発することにより、テレビ番組などを皆さんのご家庭に送り届けていますが、有線放送は有線のケーブルを通じてテレビ番組などを家庭に届けるシステムです。ケーブルの特徴を生かして、山や建造物などによって電波障害を受けている難視聴地域の解消を行うことを目的に始めました。

近年ではサービスが多様化し、県外民放、CS放送、BS放送などの多チャンネルサービス、地域の情報を提供するコミュニティチャンネル、高速インターネットサービス、など多くのサービスが行われています。

CATVイメージ図



ホームターミナルとケーブルモデムはCATV事業者からの貸与になります。

住民説明会を開催します！

今後、町民のみなさんを対象に、南部町のCATV施設整備について説明会を開催します。別途配布の「南部町CATV施設整備事業について」をご覧ください。